

遠阪トンネル有料道路の老朽化対策等に関する有識者会議（第1回会議） 議事概要

1. 日 時 令和5年12月22日（金）13:29～15:44
2. 場 所 兵庫県公社館1階大会議室
3. 出席者

[委員]（◎は会長）※敬称略、五十音順

芥川 真一	神戸大学大学院工学研究科 教授
鷗森 丸美	朝来市商工会女性部 部長
大木 玲子	丹波市商工会 参事
兒山 真也	兵庫県立大学国際商経学部 教授
◎森川 英典	神戸大学大学院工学研究科 教授

[アドバイザー] ※敬称略、五十音順

市場 弘美	近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 計画課長 【代理出席】
武本 昌仁	近畿地方整備局企画部 施工企画課 課長

4. 議 事 (1) 有識者会議の設立 (2) 検討スケジュール
(3) 遠阪トンネル有料道路の大規模修繕・更新
5. 議事概要〈委員等からの主な意見〉
 - (1) 有識者会議の設立（趣旨の説明）
 - ・ 意見なし
 - (2) 検討スケジュール
 - ・ 意見なし
 - (3) 遠阪トンネル有料道路の大規模修繕・更新
 - ・ 橋梁やトンネルについては、償還後を含め将来を見据えた長期の修繕計画（対策の実施時期や費用等）を策定していく必要がある。
 - ・ 遠阪トンネルは、日常の生活道路だけでなく、観光振興や商工振興としても必要不可欠なものであるため、安心安全に注視して修繕を進めていただきたい。
 - ・ 自動車専用道路は一般道に比べて安全性等で求められる水準が高い。将来無料化することを想定した大規模修繕を行ってほしい。
 - ・ 遠阪トンネルで回数券による割引施策を実施していることや大規模修繕が必要になったこと等について、周知することが重要である。
 - ・ トンネルのコンクリート背面の空洞充填については、あらかじめ空洞全体の体積を想定した上で、施工中の充填量の管理に留意し、充填漏れがないように施工していく必要がある。
 - ・ 覆工コンクリートの強度等を調査した方がよい。
 - ・ プレストレストコンクリートの橋梁について、グラウトの充填不足は法定点検時の近接目視や打音検査だけでは発見できない。詳細な内部検査を実施することが必要である。
 - ・ 舞鶴若狭自動車道からの延長と理解すれば有料で違和感はないが、地元では遠阪トンネルの料金が負担になっている、無料化、値下げを求める声もある。
 - ・ 有料が続くのは仕方ないと思うが、地元活性化の観点から中小規模事業者や運送業等の利用者に配慮した負担軽減策を考えてほしい。
 - ・ 財源確保手法としては、料金徴収期間の延長が良いと考える。ただし、利用者感情からすると、無料化が先延ばしされてしまうため、徴収期間を長めにして値下げも検討する方がよい。
 - ・ 内部留保金については、有効活用を含め、その取り扱いを検討するべきである。
 - ・ 新技術を導入した維持管理を積極的に行うなど、トータルコストを軽減することを検討してほしい。
 - ・ 施設の管理記録等をデジタル化、データベース化に加え、生産性向上に資する新技術やDX化を推進していくことも重要である。